

# たきいNOW



## たきいNOWとは?

たきいNOWは、地域の皆様に滝井病院の「いま」をお伝えし、当院が提供する医療へのご理解を深めていただくことを主旨として発行しております。

### コンテンツ

- ♥ 平成28年度 挨拶
- ♥ 肝疾患連携拠点病院について
- ♥ 患者支援センターについて
- ♥ リエゾンチーム発足について
- ♥ フットケアチームのご案内
- ♥ 自殺未遂者支援センター(IRIS)について
- ♥ 滝井病院リニューアルについて
- ♥ 患者さん送迎用無料巡回バスのお知らせ



5月1日から「関西医科大学総合医療センター」に名称変更いたします。

## 平成28年度 挨拶



### 関西医科大学附属滝井病院 病院長 岩坂 壽二

本年、関西医科大学附属滝井病院は新たに名称を変え”関西医科大学総合医療センター”として出発します。地域に密着した中核病院として、病に苦しんでいる住民の方々に笑顔を取り戻したい一念です。

新本館は5月より運用開始、大きな変革も行います。まず第1には、院内処方へ切り替えます。患者さんの負担はほとんどの場合、軽減されます。

さらに薬剤師と医師が直接対話出来るため、より患者さんに寄り添った治療を目指します。第2に最新の医療を提供するため、すべての放射線診断装置、診断機器、治療機器は刷新され、医療環境の改善は、総室のすべてが6床から4床室となり、中庭を持つ女性病棟、コンビニエンスストア、レストラン、美容室を設けます。第3には、断らない病院の最前線としての救命救急センターの充実です。ICUを14床に増床し、IVR/CT(ハイブリッド手術室)をERに設置し、重症患者さんの治療に威力を発揮します。第4に新たな診療科として、呼吸器外科を新設し、総合医療センターとして全領域をカバーします。大阪府がん診療拠点病院として手術室は8から11室、GICU&HCUの新設、増設された化学療法室、緩和ケアセンター、リハビリテーションセンターが治療に取り組みます。心臓血管病に対しては、循環器内科、血管外科併せて17名の医師、また新たな心臓外科診療教授の赴任で、心臓血管病センター(センター長川副理事長特命教授)の力をさらに増強します。

原稿を閉じるにあたり、医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床工学技士、事務職など1073名の職員が一丸となり、リエゾン医療を心として、きめ細かく診断・治療にあたります。

皆様におかれましては、健やかで微笑みに溢れた1年であることを祈っております。

# 肝疾患診療連携拠点病院について



肝臓病センター センター長 關 壽人

肝疾患診療連携拠点病院は、肝臓病診療の中心的役割を果たすことを目的に、厚生労働省の通知に基づき、全国に70か所の病院が指定されています。当院は、平成20年7月10日付で指定(大阪府内は5病院)され、主に大阪府北河内医療圏を担当しています。

## 拠点病院の役割

- ① 肝臓病に関する医療情報の提供
- ② 府内の専門医療機関等に関する情報の収集や提供
- ③ 医療従事者や地域住民を対象とした研修会・講演会の開催、相談支援
- ④ 専門医療機関等との協議の場の設定
- ⑤ 肝がんに対する集学的治療が実施可能な体制の確保

当院では、拠点病院指定を機に、近隣の医療機関と地域医療ネットワークを構築し、肝臓病診療の向上や均てん化、情報提供や患者相談支援の充実を円滑に遂行するため、院内に肝臓病センターを設置し、日々活動を続けています。

肝臓は沈黙の臓器とよばれ、自覚症状がないまま、本人が気付かないうちに、肝硬変、さらには肝がんへと進展する例があります。

とくに近年、生活習慣病の一因である脂肪肝は増加しており、放置すると肝がんの発がんリスクが上昇します。検診等の血液検査でAST、ALT上昇など肝臓に異常があると指摘されれば、必ず医療機関を受診してください。

C型肝炎の患者さんには朗報があります。すでにマスコミでも報道されていますが、新たに登場した内服薬は、これまで治療を受けることができなかった方、以前の治療では効果がみられなかった方にも有効で、3ヶ月間の服薬で画期的な治療効果を示しています。C型肝炎治療を躊躇していた患者さんは是非ご相談下さい。

その他、肝臓病に関する様々な相談に肝臓専門医をはじめ肝臓病センタースタッフが対応しております。遠慮せずにご相談ください。

# 患者支援センターについて



患者支援センター センター長 菅 俊光 教授

関西医科大学附属滝井病院は、平成28年5月の新本館開院に伴い、「関西医科大学総合医療センター」に名称を変更します。「いつも患者さんとともに歩みます」をモットーに、安心・安全かつ良質な医療を提供する地域密着型病院として貢献し続けたいと考えています。

患者支援センターは、患者さんのスムーズな入退院に向けた支援を効果的に進め、最適な医療サービスを提供するために、新本館開院に先駆け平成27年7月に設置されました。入・退院の相談から、がん相談及び福祉制度・治療費などの医療と福祉に関する相談、退院後の療養生活についての相談などを地域医療連携部、入院センター、退院支援チームなどの部門が相互に協力して対応していきます。患者さんの権利を守り信頼関係を大切にしていくと共に、患者さんやご家族と話し合い、一緒に考えながら、心配事や困りごとを解決して地域及び患者さんの依頼に応えられるよう努めていきたいと考えています。

## 特色・方針

### ★地域医療連携

- 地域の医療機関からの紹介患者さんの受診予約を行います。
- 患者さんからの外来診療の予約・予約変更・取り消しを行います。
- 病診連携及び病病連携の計画策定を行います。

### ★入退院管理

- **入院支援** 安全で質の高い医療・ケアを提供するため、病院全体の病床を効果的、効率的に運営することにより、患者さんが早期に入院出来るよう、また、高度医療が必要な患者さんが一人でも多く入院治療が受けられるよう調整を行います。また、入院時は、診療科別・希望病床などを考慮し病床を決定します。
- **退院支援** 入院治療が決定した時点から、退院に伴う心理・社会的問題に対応し、安心して地域で過ごしていけるよう支援します。
- 退院後自宅療養するのか、転院や施設入所をするのかなどを患者さんが決定するための情報提供や相談に応じます。
- 転院や施設入所先の選定や、具体的な手続きを行うための支援を行います。
- 介護保険や身体障害者福祉制度などの活用を支援します。
- 在宅でも継続した医療サポートが受けられるよう訪問診療や訪問看護機関を紹介します。
- 在宅での生活準備や在宅復帰に向けてのリハビリテーションが必要な場合、患者さんやご家族の方へ支援内容の提案をさせていただきます。
- 入院時にいくつかの質問をさせていただき、その内容を医師が評価し、退院までに必要な支援内容を確認していきます。

### ★患者総合相談(患者支援・がん相談・肝疾患相談)

全ての職種が連携して、専門的知識や技術に基づいて、患者・家族の療養生活の支援を行います。

- 療養中の心理・社会的問題の解決、調整を行います。
- 疾病・障害があっても社会的復帰が円滑に進むよう支援します。
- 入院・外来を問わず、適切な医療が安心して受けられるよう支援します。
- 医療費、生活費等の経済的問題の相談・支援を行っています。

# リエゾンチーム発足について

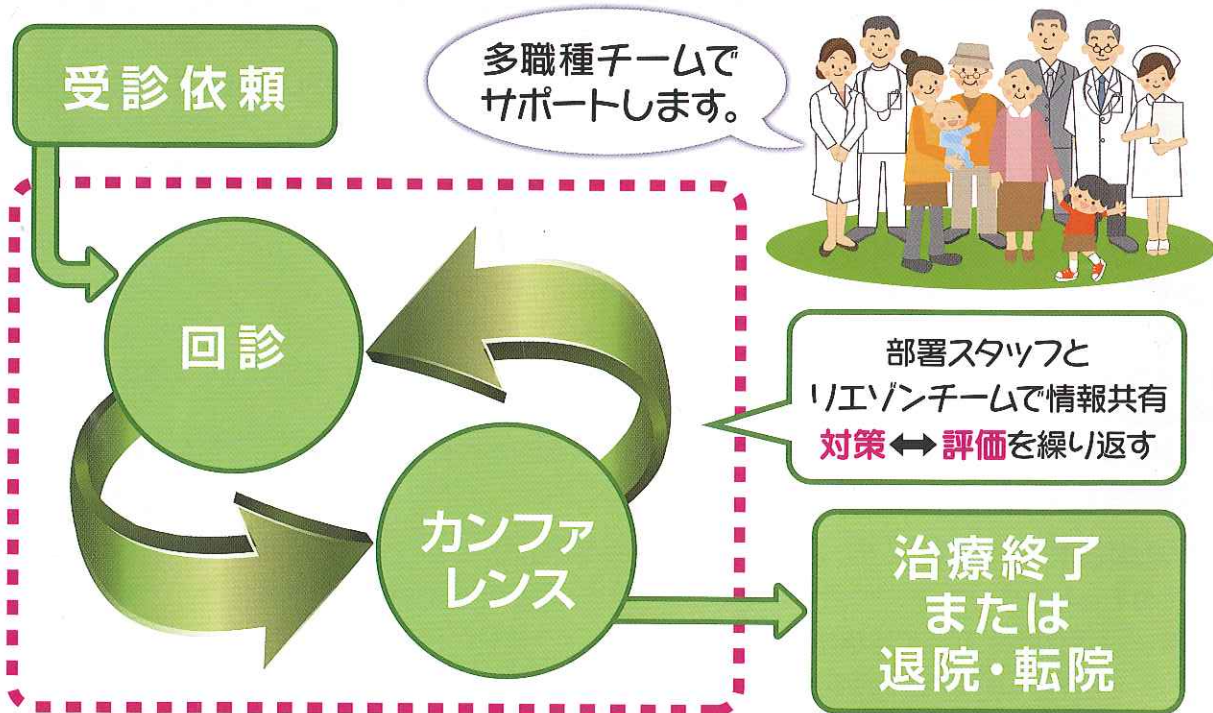
精神神経科 北浦 祐一 助教

“リエゾン(Liaison)”とはフランス語で“連携”を意味し、精神科医が身体科の患者さんに生じる様々な精神症状(不眠、不安、抑うつ、気持ちのつらさ、せん妄など)に対して主治医や病棟スタッフ、ご家族と“連携”しながら治療にあたる医療です。滝井病院は大阪府下でも数少ない精神科病床を有する総合病院であり、関西医科大学病院においては唯一精神科病床を有する病院です。当院では、平成27年7月よりリエゾンチームが発足し、精神・心理的な問題を抱える患者さんの生活の質がより良いものになるよう治療にあたっております。

リエゾンチームは現在精神科リエゾン医1名、認知症看護認定看護師1名、精神保健福祉士1名によって構成されており、週に2回(火曜日・金曜日)身体科の主治医から依頼を受けた患者さんのカンファレンスを診察の前に行い、チームで病棟に回診させていただいております。回診の際には、主治医や病棟スタッフと患者さんの情報共有を行い、診察後にもカンファレンスを行うことで、多角的な視点で対策を立てていることから不足ない医療を提供できるよう日々努力しております。依頼の多くは“せん妄”であり、これは特に、高齢者の身体症状の悪化に伴っておこり、身体治療の妨げになる症状(不眠、物忘れ症状、幻覚妄想、興奮、点滴の自己抜去など)を呈する寝ぼけのような状態です。

超高齢化社会に突入している日本の医療において、今後せん妄になる患者さんは増えていくことが予想され、リエゾンが必要とされる時代が来ていると考えております。まだまだ発足して間もなく、至らない点もあるかと思いますが、患者さんにより良い医療が提供できるよう頑張っていきたいと思っております。

## リエゾンチームの診療手順の紹介



# フットケアチームのご案内

末梢血管外科 駒井 宏好 教授



糖尿病看護認定看護師 大久保 縁

## 看護師・検査技師とのつながりで 足を救い命を守る！ ～北河内連携フットスキャン～



滝井病院では、ひとりひとりの患者さんの足を守るため病院内外でフットケアチームが活動をしています。そのひとつに、平成27年5月から皆さんのかかりつけ医の先生のところにいらっしゃる看護師さん、検査技師さん方と連携し、足病から足を守る取り組みをはじめました。

### 北河内連携フットスキャン

これは当院のフットケアチーム看護師と地域の看護師、検査技師が窓口となり連絡を取り合います。足病が発見がされた場合に、当院より早期に必要な治療の方向性、ケアの実施方法、患者さんへの注意点などに関して助言申しあげるシステムです。



#### 【患者さんへ】

日頃、足の痛みやしびれ、ケガをした時の傷口がいつまでたっても治らないなど悩んでいらっしゃることはありませんか？そして、またそれをどこに診てもらえばいいかわからないと迷っていらっしゃるようなことはありませんか？私達は、早いうちに、足に何がおこっているのか原因を見つけ、いつまでもご自身の足で歩くことができるようにお手伝いがしたいと思っています。当院には、末梢血管外科、皮膚科、形成外科の足専門の先生方がいます。気になることがあれば、かかりつけの先生や看護師さんにご相談ください。

#### 【地域の先生方・コメディカルの方々へ】

当院では、コメディカル同士の連携で治療やケアに関する相談を承るシステム「北河内連携フットスキャン」を構築しております。詳細はホームページ (<http://www.kmu.ac.jp/takii/>) の診療支援部門：フットケアチームをご覧ください。

みなさんとともに患者さんのADL、QOLの維持・向上を目指し協働していきたい所存です。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 大阪府自殺未遂者支援センター IRIS -アイリス- について

救急医学科 中 森 靖 教授

精神神経科 池田 俊一郎 助教

精神保健福祉士 住田 緒理依

皆様、日本の自殺者数をご存知ですか？

平成26年は25,427人の方が自殺で亡くなっており、単純計算すると1日約70人の方が自殺で亡くなっていることとなります。世界的にも日本の自殺率は上位を占め、先進8か国の中ではロシアに続き2番目に自殺死亡率が高い国となっています。自殺は経済的な損失だけではなく、周囲にいる多くの人に深刻な影響を及ぼすと言われていています。自殺の背景には、経済問題、家族問題、精神疾患など様々な心理・社会的要因が複数存在しています。それらを長期に抱えることで精神的に追いつめられた末、解決手段の一つとして自殺を選択すると言われていています。自殺を防ぐには、背景にある心理・社会的要因を明らかにし、「自殺」以外の方法で解決できるよう支援していくことが大切です。

自殺死亡者の40%は過去に自殺未遂の既往を有しており、自殺未遂は自殺の最重要危険因子とされています。そのため、自殺未遂者支援は日本の自殺対策の指針である自殺総合対策大綱の中で、有効であり重要な対策として位置付けられています。

当院では、平成13年から救命救急センターに精神科医を派遣し、搬入された自殺未遂者に対して救急医と精神科医が協働して治療してきました。平成18年からは精神保健福祉士も加わり、自殺対策のための戦略研究「ACTION-J」や大阪府自殺対策緊急強化事業を通して、救命救急センターを拠点とした自殺未遂者支援を行ってきました。このような経緯もあり平成28年1月15日に大阪府の委託を受け「自殺未遂者支援センター IRIS-アイリス-」を設置しました。構成メンバーは、精神科医、精神保健福祉士、救急医です。活動内容は、府内4カ所の救命救急センターに搬入された自殺未遂者を、精神保健福祉士が1年間定期的にフォローし、危機介入、心理教育、受療促進、社会資源の調整などを行っていきます。

生きることを諦め、一度は『死』を選択された方々が、少しでも前向きな気持ちになり地域で生活していただけるよう、地域の方々のお力もお借りしながら自殺にいたらぬように支援していきたいと思えます。



# 滝井病院リニューアルについて



新春を迎え、新本館建設工事は、いよいよ最終段階に入り、平成28年5月の開設に向け着々と進んでいます。今回、新本館の工事進捗状況をお知らせします。

平成25年4月に起工した新本館は、躯体工事が終わり、現在は内装工事に日々400人余りの作業員が携わっています。

地上6階の新本館外観はほぼ仕上がり、タイル張りの美しい姿を見せています。

なお、各階の現状は次のとおりです。

## 地階

放射線診断部門は内装工事が終り試験調整の段階に、給食部門では大型の冷蔵庫が作られ、厨房機器の据え付けを待つ状態となっています。

## 1階

エントランスの吹き抜け天井が完成し、足場が解体撤去され、明るく開放的な場所となっています。床の仕上げや壁のクロス貼りが終わり、2階を含め外来の配置状況がよくわかるようになりました。

## 2階

検査部門では床工事も終わり機器を迎え入れる準備がされています。

## 3階

手術部門では各室内の装備も終わり、GICU・CCUも急ピッチで作業が進み、ケア・ユニットが誕生しつつあります。

## 4階

ユニットシャワーが据え付けられた病室の壁や天井が仕上がり、洗面カウンターや手擦の取り付けが始まります。また、屋上庭園には用土が運び込まれ植栽が始まり、ウッドデッキも完成します。

## 5階

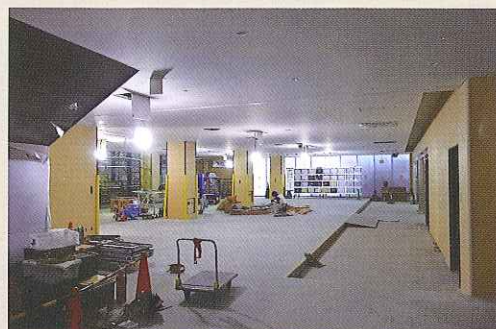
洗髪・シャワー室に器具が取り付けられ、仕上げの段階に入ります。

## 6階

病室では天井の仕込み工事が終わり、ボード貼りが始まります。

## 7階屋上

周囲外壁にはサインが取り付けられ、「関西医大総合医療センター」と次期病院名称が大きく表示されています。



新本館建設工事は、2月末にはほぼ完成し、3月からは試験・調整と各種検査が行われる予定で、その後、3月末に大学へ引き渡されることになっています。

# 関西医科大学附属滝井病院 患者さん送迎用 無料巡回バスのお知らせ

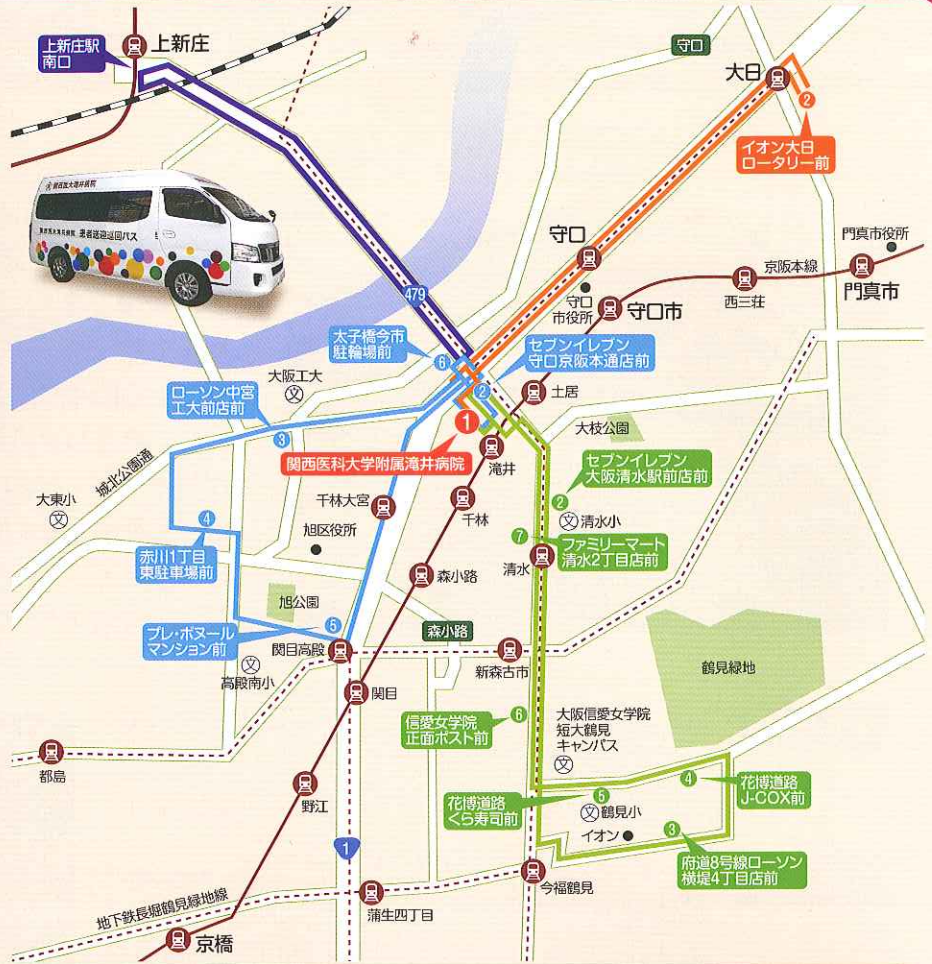
平成28年1月から、患者さん送迎用無料巡回バスのルートに東淀川上新庄直行便が増えました。これにより旭区・太子橋行き3号車が2ルートでの運行となります。当院ご来院の際は、引き続きご利用ください。

## バス運行経路

- 1号車 大日方面行き
- 2号車 鶴見区方面行き
- 3号車 旭区・太子橋方面行き
- 3号車 東淀川上新庄直行便

## \*注意事項\*

- \*無料でご利用いただけます。
- \*休診日は運行しておりません。
- \*停留所以外での乗降はできません。
- \*道路事情によりバスの到着が遅れることがあります。
- \*車イスをご利用しての乗車はできません。



## 患者さん送迎用 無料巡回バス時刻表 (平成28年1月より)

### 1号車

#### 大日方面

土曜日は滝井病院北館前、12時45分発が最終の運行となります。

乗降場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便	11便	12便	
①関西医大滝井病院北館玄関前	発	7:00	7:40	8:20	9:10	9:50	10:30	12:05	12:45	13:25	14:15	14:55	15:35
②イオン大日ロータリー前		7:20	8:00	8:40	9:30	10:10	10:50	12:25	13:05	13:45	14:35	15:15	15:55
③関西医大滝井病院北館玄関前		7:35	8:15	8:55	9:45	10:25	11:05	12:40	13:20	14:00	14:50	15:30	16:10

### 2号車

#### 鶴見区方面

土曜日は滝井病院北館前、12時発が最終の運行となります。

乗降場所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	
①関西医大滝井病院北館玄関前	発	7:00	8:00	9:10	10:10	12:00	13:00	14:10	15:10
②セブンイレブン大阪清水駅前店前		7:07	8:07	9:17	10:17	12:07	13:07	14:17	15:17
③府道8号線ローソン横堤4丁目店前		7:20	8:20	9:30	10:30	12:20	13:20	14:30	15:30
④花博道路J-COX前		7:25	8:25	9:35	10:35	12:25	13:25	14:35	15:35
⑤花博道路くら寿司前		7:27	8:27	9:37	10:37	12:27	13:27	14:37	15:37
⑥信愛女学院正面ポスト前		7:37	8:37	9:47	10:47	12:37	13:37	14:47	15:47
⑦ファミリーマート清水2丁目店前		7:45	8:45	9:55	10:55	12:45	13:45	14:55	15:55
⑧関西医大滝井病院北館玄関前		7:55	8:55	10:05	11:05	12:55	13:55	15:05	16:05

### 3号車

#### 旭区・太子橋方面

土曜日は滝井病院北館前、12時発が最終の運行となります。

乗降場所	1便	4便	7便	10便	
①関西医大滝井病院北館玄関前	発	7:00	9:00	12:00	14:00
②セブンイレブン守口京阪本店前		7:05	9:05	12:05	14:05
③ローソン中宮工大前店前		7:15	9:15	12:15	14:15
④赤川1丁目東駐車場前		7:25	9:25	12:25	14:25
⑤ブレ・ボヌールマンション前		7:35	9:35	12:35	14:35
⑥太子橋今市駐輪場前		7:45	9:45	12:45	14:45
⑦関西医大滝井病院北館玄関前		7:55	9:55	12:55	14:55

### 3号車

#### 東淀川上新庄直行便

土曜日は滝井病院北館前、10時30分発が最終の運行となります。

乗降場所	2・3便	5・6便	8・9便	11・12便	
①関西医大滝井病院北館玄関前	発	8:00	10:00	13:00	15:00
②阪急上新庄駅前		8:15	10:15	13:15	15:15
③関西医大滝井病院北館玄関前		8:30	10:30	13:30	15:30
④阪急上新庄駅前		8:45	10:45	13:45	15:45
⑤関西医大滝井病院北館玄関前		9:00	11:00	14:00	16:00

# 関西医科大学附属滝井病院

〒570-8507 大阪府守口市文園町10番15号 TEL.06-6992-1001(代) HP / <http://www.kmu.ac.jp/takii/>